

一宮市男女共同参画推進懇話会会議録（概要）

会 議 名	平成25年度第3回会議録
開 催 日 時	平成26年3月27日（木）14:00～15:30
開 催 場 所	一宮市役所木曾川庁舎 3階第1会議室
出席委員氏名	岩田委員、岩間委員、岡西委員、佐々木委員、渋谷委員、瀧委員、服部委員、日置委員、藤浦委員、松岡委員、水谷委員、森(律)委員 計12名
欠席委員氏名	野村委員、松村委員、森(利)委員 計3名
出席した市職員	事務局 企画部長、企画部次長、企画政策課長、同副主監1名、同主査3名、保育課副主監、子育て支援課副主監、学校教育課指導主事、生涯学習課副主監、働く婦人の家館長、経済振興課副主監 計12名
会 議 事 項	1. 市民憲章唱和 2. あいさつ 3. 議題 第2次一宮市男女共同参画計画推進状況（26年度推進計画）
会 議 内 容	
事務局（課長）	（資料の確認）
企画部次長	<u>市民憲章唱和</u> （市民憲章唱和）
事務局（課長）	（ICPO 通信紹介）
佐々木会長 事務局（部長）	<u>あいさつ</u>
事務局（課長）	新しく委員になられた方のご紹介をさせていただきます。昨年11月6日の懇話会開催以降に新しく委員になられました方は、ナンバー10、一宮青年会議所 服部良太様です。よろしく申し上げます。 それでは、次第の3に移り、議題に入らせていただきます。ここからの進行は、会長の佐々木先生に申し上げます。
佐々木会長	それでは、議題に入らせていただきます。お手元の次第にございますように、第2次男女共同参画計画推進状況（26年度推進状況）についてですが、基本の目標が1から6までありますので、2つずつ分

	けて審議いただきたいと思います。事務局より説明願います。
事務局（主査）	<平成26年度推進計画について資料に基づき説明(目標1・2)>
佐々木会長	事務局から説明がありました。ご質問、ご意見等がございましたら積極的にお願いします。
岩田委員	現状値の数値は前回資料と変わっていないのでしょうか。
事務局（課長）	前年度の実績数値もしくは平成25年4月1日現在の状況を記載しております。来年度に新たに調査をいたしますので、現在は同じ数値が記載されております。
日置委員	事業番号11132の男女共同参画研修受講者数は新規採用職員が全員受講していますか。
事務局（副主監）	医療職を除く全員が受講しております。
日置委員	9ページにある成果指標の中で、すでに目標値を達成している指標は中間年のときに目標値の見直しを行うのでしょうか。
事務局（課長）	現状値を踏まえた新たな目標値の設定など見直しを行います。 平成26年度の懇話会で見直し案を示し、ご意見等をいただく予定でおります。
岡西委員	事業番号12211 男女共同参画講座ですが、男女共同参画推進セミナーは尾西庁舎での開催が多いです。遠くて参加できない方もいるので、開催場所は駐車場も考慮し、広域的に考えていただきたいと思います。
藤浦委員	事業番号22114 女性講座ですが、実績値よりも少ない人数で計画をした理由は为什么呢。
生涯学習課	会場の都合によりまして1回あたり60人、年間2回で120人と計画しております。
水谷委員	事業番号22111 人材育成セミナーに派遣していますが、どう

事務局（課長）	<p>いった市民の方を派遣していますか。</p> <p>1年を通してグループワークや発表などもある講座になりますので、公募ではなく市内で活動する団体等で活躍している方を推薦いただいで参加していただいています。</p>
日置委員	<p>このセミナーの趣旨は、これから活躍、活動しようとする方を育てることにあります。非常にパワーアップするセミナーですから、団体等で活動しようと意欲のある方に参加いただけるよう、広く呼びかけていただきたいと思います。</p>
事務局（主査）	<p><平成26年度推進状況について資料に基づき説明(目標3・4)></p>
岩田委員	<p>事業番号31121 女性リーダー研修会ですが、どのような内容のプログラムでしょうか。</p>
生涯学習課	<p>平成25年度の女性リーダー研修会では、中日新聞東海本社編集局長の林さんに、女性リーダーの必要性など講演をしていただきました。</p>
岩田委員	<p>以前、経済振興課で開催されていたコーチングセミナーが社員に好評でした。回数が減ってしまったので、コーチングスキルの内容を盛り込んだ研修をもっと開催してほしいと思います。</p>
岡西委員	<p>事業番号42226 延長保育は、入っている保育園でしか対象にならないでしょうか。一時的に、別の保育園で延長保育をしてほしいということはできないですね。</p>
保育課	<p>延長保育につきましては、延長保育指定園でしか行っておりません。その保育園に通っているお子さんだけで、別の保育園に通っているお子さんは対象になりません。</p>
岡西委員	<p>緊急で預かってほしい場合、行政で受け入れることはできますか。行政に相談をもちかければアドバイスをいただけますか。</p>
保育課	<p>緊急の場合、一時保育という制度があります。困っていることがあれば、保育課や子育て支援課に相談をいただければ、制度のご案内をして、利用していただくことができます。</p>

<p>渋谷委員</p>	<p>事業番号31213 市民活動団体への支援金交付というのは、市民活動支援制度、1%支援制度のことでしょうか。 選択届出率、支援団体数はどのような数字でしょうか。</p>
<p>企画部次長</p>	<p>市民活動支援制度のことです。 届出率というのは、18歳以上の市民が対象で、実際に投票した人の割合になります。 支援団体数というのは、申請をした団体数ではなく、投票の結果、支援をいただけなかった団体で事業ができないため申請を取り下げられる団体もありますので、実際に支援をうけて事業を行った団体数になります。</p>
<p>渋谷委員</p>	<p>総合評価落札方式における男女共同参画に関する評価項目のように、ぜひこの1%支援制度においても、男女共同参画に関心のある団体や女性が活躍している団体に対して優位になるような視点によって、女性の活躍に支援金が使われるといいと思います。</p>
<p>藤浦委員</p>	<p>事業番号32142 男性も含めた料理教室は年7回開催されますが、男性の参加者数はどれくらいで計画していますか。</p>
<p>働く婦人の家</p>	<p>働く婦人の家で実施する料理教室は年7回開催しております。1回あたり定員24名で、現状値は年間の男性参加者の延べ人数になります。毎回、希望者が大変多く抽選をしており、男性の参加者があるかどうかは抽選の結果次第ですので、男性の参加者数を計画値とするのは難しいです。</p>
<p>事務局（主査）</p>	<p><平成26年度推進状況について資料に基づき説明(目標5・6)></p>
<p>渋谷委員</p>	<p>事業番号63111 DV対策連絡会議のメンバーを教えてください。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>DV対策連絡会議の構成メンバーは、企画政策課、市民健康部の市民課、保険年金課、健康づくり課、福祉こども部の福祉課、生活福祉課、高年福祉課、保育課、子育て支援課、朝日荘、教育文化部の総務課、学校教育課 以上の課でございます。</p>

<p>渋谷委員</p>	<p>事業番号62221 地域・関係機関とのネットワーク構築・配偶者暴力相談支援センター設置に関する調査研究について、現状値がゼロですので着手されていないと思いますが、庁内だけでなく、警察、学校などとの連携が必要なのではないかと思います、どのようにお考えでしょうか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>他都市の訪問などの調査を行っておりませんが、インターネットで他市の状況など情報収集し把握しております。</p> <p>配偶者暴力相談支援センターについては、他都市を見ましても設置しているところはまだまだ少なく、一宮市としても難しいです。</p> <p>地域とのネットワーク構築につきましては、ネットワークのなかで守秘義務の問題がありまして研究している段階です。</p> <p>今年度開催したDV連絡会議には警察の方に来ていただき、担当課と一緒に情報交換をしました。ネットワーク構築に向けて少しずつ考えているところです。</p>
<p>日置委員</p>	<p>県や市町村において被害者ケアについては行われていますが、むしろ加害者が野放しになっています。被害者ケアがある程度進んだところで、加害者ケアを身近な行政としては念頭においていただきたいです。</p>
<p>日置委員</p>	<p>事業番号51212-2について、母子健康手帳の交付時に受診表が交付されますが、交付されていながら受診していない人はどれくらいありますか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>健康づくり課の担当ではないので、数値はお答えできませんが、一宮市要保護児童対策地域協議会において、受診をすべき人で来なかった方の理由については、ほぼ100%に近いところまで把握しております。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>2ページの市民が感じる男女の地位の平等感についてですが、平成25年度になってから数値が下がっていますが、調査対象が違うのでこのような結果となっているか、どのようにお考えでしょうか。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>調査をいたしますと、男性が優遇されていると回答する方は少なくなっておりますが、わからないという回答が増えていまして、結果的に平等であるという答えが減っていると思われまます。</p>
<p>日置委員</p>	<p>アンケート調査の結果について、「男女差なく働けると感じる人」の</p>

<p>企画部長</p>	<p>割合が3割、「仕事と子育ての両立ができていると思う人」の割合が7割と高いのにもかかわらず、社会全体になると平等感がぐっと落ちてしまうのはどうしてなのか、よくわからないという感想です。</p> <p>社会全体というのは、たとえば日本政府、あの中に女性が何人いるか、国家議員や市会議員に女性がどれだけいるか、企業でも管理職に女性がどれくらいいるかをみて、一宮市全体ではなく社会全体としてとらえてしまうのではないのでしょうか。</p> <p>仕事に就く面については、男女平等として採用等しているので、みなさん平等感をかなりもっていますが、大きな目でみるとこういう結果になるのではないかと考えております。</p>
<p>岩田議員</p>	<p>共働き夫婦が増えてきているといわれますが、保育所や児童館の定員に対して、許容量が一杯になってきているのか、逆に少子化で余力がある状況なののでしょうか。</p>
<p>保育課</p>	<p>全体としてみると少子化が進み、子どもの数は減ってきていますが、乳児保育の面においては、需要が伸び続けています。保育課としても乳児保育の定員を伸ばすように毎年努力をしております。</p>
<p>水谷委員</p>	<p>総合計画の市民アンケート調査の結果が成果指標となっていますが、この結果を基本課題の施策事業にどのように結びつき、活かしていますか。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>基本目標の成果指標の現状値は、計画に記載されているいろいろな事業を行うなかで、結果として市民の方がどのように受け取られたかという数値になっています。</p> <p>成果指標の現状値の推移が順調にあがっていれば、行っている事業はある程度妥当ではないか、逆に、現状値が停滞や下降している場合は、現在行っている事業は見直しが必要なのではないかと思われまます。指標の推移を見ながら事業の中身を考えるという結びつきになっています。</p>
<p>水谷委員</p>	<p>総合計画の市民アンケート調査結果による指標は、全国的にみるとどうですか？</p>
<p>事務局（主査）</p>	<p>一宮市独自の指標となっていますので、全国的なものは把握しておりません。</p>

瀧委員	事業番号42229病後時保育についてですが、病後時保育を実施する保育園を増やす計画はありますか。
保育課	平成27年4月に丹陽地区に新保育園を開園する予定です。そちらで病後児保育を始めるといふ計画を進めております。
瀧委員	病後時保育の申し込み方法は、子どもが通っている保育園でわかりますか？
保育課	病後児保育は、いざ病気になってすぐ利用はできませんので、あらかじめ登録していただく制度になります。詳しくは、保育園にお尋ねください。
瀧委員	病後児保育のような制度については、入園のしおりに書いてありますか。書いていなければそういった情報も載せていただくといいと思います。
保育課	入園のしおりに書いてあるかは把握しておりませんが、入園のしおりは通う保育園に関する内容が中心になるかと思ひます。 こういった制度についてはホームページなどいろいろな媒体でお知らせしていますが、今お聞きして、ご存じない方もいらっしゃるのでは、今後啓発に努めてまいります。
佐々木会長	ありがとうございました。これで議題については、すべて終了しました。 その他について、事務局より、何かありますか。
事務局（課長）	特にございません。
佐々木会長	特にないようですので、議題については終了させていただきます。事務局へお返しします。
事務局（課長）	本日は熱心にご審議いただきまして、ありがとうございました。 本日たくさんのご意見をいただきましたけれども、今後の事業の参考にさせていただきます。次回の懇話会につきましては7月を予定しております。 議題につきましては、平成25年度の実施状況報告に加えまして、現在準備を進めております、計画の中間見直し案を提示させていただきまして、ご審議をいただきたいと考えております。

見直し案の審議につきましては、全体で6つの基本目標を一度に行うのは難しいと思いますので、2回にわけて、7月懇話会では平成25年度の実施状況報告と基本目標の2項目を審議いただき、残りの基本目標の4項目については8月懇話会でご審議いただきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

本日はこれで閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

会議終了 (15 : 30)